



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 リウマチ膠原病センター 中井 健宏

【研究責任者】

聖路加国際病院 リウマチ膠原病センター 中井 健宏

当院または当院予防医療センターで抗核抗体を測定された 方を対象とした膠原病発症率についての研究

1.研究の対象

2006年1月から2019年12月までに当院または、当院予防医療センターで抗核抗体検査(オプション検査)を測定し、陽性(>40倍)と診断された方

2.研究の目的・方法

抗核抗体はSLEや皮膚筋炎といった病気と強く関連があることが知られています。一方で抗核抗体が陽性の患者さんの90%程度は全くもって健康な方であることも知られており、抗核抗体の陽性度合いが高くなるにつれて膠原病の合併率が高くなることも知られています。しかし、それらの研究では抗核抗体が陽性になった患者さんの人数は230人程度と比較的小規模な研究でした。

当研究では抗核抗体が陽性となった方のカルテデータをさかのぼることで、どの程度抗核抗体が高い方が実際に膠原病を発症されているのか予測を行うことを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2021年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 当科を受診された際の年齢、性別、人種、血液検査データ等